

2011年12月26日

金融庁

日本銀行

2011年度金融知識普及功績者表彰について

本日、金融庁と日本銀行では、「2011年度金融知識普及功績者」として、個人の部10名、団体の部3団体を表彰することとしました。

金融知識普及功績者表彰は、金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者及び団体に対して、その功績を顕彰するものです。

表彰の対象となる者及び団体には、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名による表彰状等を授与します。表彰状等の伝達は、後日、全国の都府県等において行います。

お問い合わせ先

金融庁 Tel : 03-3506-6000(代表)

総務企画局政策課

(内線 3710、2793)

日本銀行 Tel : 03-3279-1111(代表)

情報サービス局

(内線 4613)

2011年度金融知識普及功績者一覧

〔個人の部〕

1. 清水 彬
(山形県)
・地域における金融分野を中心とした講演活動において、自身が作成した資料を用い、工夫を凝らした講演を行うなど、広く金融知識の普及に貢献。
2. 滝本 忠夫
(福島県)
・学生、一般市民等、幅広い年齢層を対象に、様々な講演テーマを掲げ、積極的に講演活動を行うなど、地域における金融知識の普及に貢献。
3. 安達 正紀
(福島県)
・元金融機関職員としての経験を活かし、「金融経済問題」、「金融商品」、「消費者トラブル」、「ライフプラン」など、多岐にわたるテーマで積極的に講演活動を行うなど、金融知識の普及に貢献。
4. 原口 みどり
(千葉県)
・教員として、生徒のみならず教員、保護者、地域住民に対しても金融教育の重要性を働きかけ、金融教育研究校の委嘱を2度受けるなど、金融知識の普及に貢献。
5. 鈴木 昭子
(東京都)
・元教員としての経験を活かし、学生、一般市民等、幅広い年齢層を対象とした講演会等の講演活動を行うほか、少年矯正施設において社会復帰支援の一環として、金融知識啓発の活動を行うなど、金融知識の普及に貢献。
6. 田代 理公子
(静岡県)
・FPとしての豊富な知識と経験を活かし、児童から高齢者までの幅広い年齢層に対し、各層に分かりやすい講演を積極的に行うなど、広く金融知識の普及に貢献。
7. 森島 憲治
(大阪府)
・税理士、FPとしての豊富な経験を活かし、「税金」、「相続」、「資産形成」、「金融・金銭教育」など、多岐にわたる分野で、府外を含む地域へも講演活動を行うなど、金融知識の普及に貢献。
8. 中村 久枝
(山口県)
・消費生活相談員、FPとしての広い視野と豊富な知識を活かし、「退職前の生活設計」などの身近なテーマを中心とした講演活動を通じて、金融知識の普及に貢献。
9. 小串 恵子
(福岡県)
・FPとしての豊富な知識と経験を活かし、地域における金融分野の講演活動や、マスメディアへの出演など積極的に情報発信を行っており、広く金融知識の普及に貢献。
10. 橋野 君佳
(熊本県)
・高齢者、婦人会などを対象に、悪質商法対策をはじめとする金融分野に関して、身近な実例を示すなどの工夫を凝らした講演活動を積極的に行うなど、金融知識の普及に貢献。

〔団体の部〕

1. 額校下婦人部ボランティア
サークル おもちゃ箱
(石川県)
 - ・園児、児童、生徒を対象として、自作による布製のおもちゃを使った「お買い物ごっこ」を実施し、実践的に楽しみながら正しい金銭感覚を身につけさせるなど、疑似体験を通じて、積極的に金融教育に取り組んでいる。
2. 津市立一身田中学校
(三重県)
 - ・「起業教育」、「職場体験学習」、「職場訪問」など体験活動を積極的に導入し、働くことや生きるものの意味や目的を自ら明確にするとともに、将来への夢や希望を持ち、社会とのかかわりを認識しながら自己実現していくための基礎を培う「キャリア教育」を学校の教育目標と位置づけ、金融教育の実践に取り組んでいる。
3. 宇和島市立宇和津小学校
(愛媛県)
 - ・教科等における金銭教育に関する授業実践、金融広報アドバイザーを迎えての授業公開・講演会、通信等による家庭や地域への啓発活動など、学校全体で積極的に金融教育の実践に取り組んでいる。